

平成29年度 事業報告

社 会 福 祉 法 人

川 崎 市 幸 区 社 会 福 祉 協 議 会

	内 容	頁
	事業概況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
1	法人運営事業・・・・・・・・・・・・・・・・	2
2	調査研究事業・・・・・・・・・・・・・・・・	5
3	企画広報事業・・・・・・・・・・・・・・・・	5
4	連絡調整事業・・・・・・・・・・・・・・・・	6
5	助成事業・・・・・・・・・・・・・・・・	7
6	地域福祉活動事業・・・・・・・・・・・・・・・・	9
7	在宅福祉活動事業・・・・・・・・・・・・・・・・	10
8	共同募金配分金事業・・・・・・・・・・・・・・・・	13
9	ボランティア活動振興事業・・・・・・・・・・・・・・・・	19
10	福祉パルさいわい受託経営事業・・・・・・・・・・・・・・・・	22
11	老人いこいの家受託経営事業・・・・・・・・・・・・・・・・	22
12	ふれあいデイサービス受託経営事業・・・・・・・・・・・・・・・・	22
13	生活福祉資金貸付業務受託事業・・・・・・・・・・・・・・・・	23
14	さいわいデイサービス事業・・・・・・・・・・・・・・・・	24
15	金品援護事業・・・・・・・・・・・・・・・・	28
16	老人いこいの家管理経営事業・・・・・・・・・・・・・・・・	29
17	さいわい健康福祉プラザ（老人福祉センター）管理経営・・・・・・・・	31
18	日常生活自立支援受託事業（幸区あんしんセンター）・・・・・・・・	32
19	川崎市幸区支会団体事務（共同募金運動）・・・・・・・・	32
※	福祉パル利用統計・・・・・・・・・・・・・・・・	33

事業概況

川崎市が推進する「地域包括ケアシステム」は全ての住民を対象として展開されています。

幸区においては、平成２７年度から実施されている「幸区ご近所支え愛モデル事業」で、町内会・自治会単位の見守り活動が進められており、本会も見守り支援体制の構築に協力しました。

また、平成３０年度から３年間の計画期間でスタートする「第４期地域福祉活動計画」については、同期間で策定される幸区役所「第５期幸区地域福祉計画」と共通の理念、目標を掲げ、社会福祉協議会と行政の役割を明確化して、共に地域福祉の推進と地域課題の解決に向けた取り組みを進めていけるよう策定しました。

災害時における社会福祉協議会の役割に「災害ボランティアセンター」の運営があります。日頃からの防災、減災の取り組みと、「東日本大震災」や「熊本地震」等多くの自然災害の記憶を風化させないため、災害をテーマに「区社協役員研修会」を実施しました。

「プラザ祭り」は「幸区民祭」と同日に２日間開催し、市民に向けて本会事業の啓発と理解の促進を図りました。

本会独自の取り組みとして事業展開している住民交流活動拠点「小倉の駅舎陽だまり」と「塚越の陽だまり」を円滑に運営し、住民の見守りや助け合い活動の醸成を図りました。

また、区内３か所目となる「河原町の陽だまり」の開設に向けた調整を行いました。

平成２６年度から川崎市に指定管理者として選定された「さいわい健康福祉プラザ」と区内６館の老人いこいの家については、これまで以上に市民に安全・安心・快適で気持ちよく利用していただける施設運営を目指すとともに、老朽化が進む施設の安全管理に努め、必要な改修・修繕を積極的行いました。

「さいわいデイサービスセンター」や「河原町ふれあいデイサービスセンター」の運営について、利用者の皆様が安心安全に利用できる施設運営を行うとともに、今後の在り方について、川崎市・川崎市社協と協議を重ね、経営の安定化を図りました。

なお、「河原町ふれあいデイサービスセンター」は平成２９年度をもって閉所となりました。

幸区内で住民の福祉ニーズに最前線で取り組んでいる７つの地区社協（南河原・御幸東・河原町・御幸西・日吉第１・日吉第２・日吉第３）との密接な連携により、円滑な区社協事業の運営に取り組みしました。

具体的な事業の実施については、項目ごとに、以下の通りとなります。

1 法人運営事業

理事会、監事会、評議員会、評議員選任・解任委員会等を開催するとともに、必要に応じて各種委員会を開催し、組織運営と事業の推進を図りました。

(1) 理事会、監事会、評議員会、評議員選任・解任委員会の開催

会議名	開催日	主 な 内 容	結果	会 場
監事会 (第1回)	5月19日	1 平成28年度事業ならびに決算処理についての監査 2 理事会・評議員会での監査報告の役割について 3 その他	承認 承認	さいわい健康 福祉プラザ 研修室
理事会 (第1回)	5月22日	1 平成28年度事業報告について 2 平成28年度決算報告について 3 監事監査報告について 4 会員の入会について 5 評議員選任・解任委員の選任について 6 評議員選任候補者の推薦について 7 顧問の解任について 8 第4期地域福祉活動計画について 9 定時評議員会の開催について 10 その他	承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認	さいわい健康 福祉プラザ 研修室
評議員 選任・解任 委員会 (第1回)	5月29日	1 評議員の選任について 2 その他	承認	さいわい健康 福祉プラザ 研修室
評議員会 (第1回)	6月12日	1 平成28年度事業報告について 2 平成28年度決算報告について 3 監事監査報告について 4 次期理事・監事の選任について 5 その他	承認 承認 承認 承認	御幸老人 いこいの家 地域交流 スペース
理事会 (第2回)	6月12日	1 代表者の選任について 2 顧問の委嘱について	佐藤会長 楳林副会長 福岡副会長 を選任 承認	御幸老人 いこいの家 地域交流 スペース
理事会 (第3回)	8月28日	1 本会経理規程の改正について 2 第15回川崎市幸区社会福祉大会について 3 第4期幸区社協地域福祉活動計画について 4 協働プラザの運営について 5 本会会員の入会について 6 その他	承認 承認 承認 承認 承認	さいわい健康 福祉プラザ 研修室
理事会 (第4回)	12月4日	1 平成29年度第1次補正予算(案)について 2 平成29年度区社協役員等研修会について 3 本会会員の入会について 4 平成29年度第2回評議員会の議案について 5 その他	承認 承認 承認 承認	さいわい健康 福祉プラザ 研修室
評議員会 (第2回)	12月21日	1 平成29年度第1次補正予算(案)について 2 平成29年度区社協役員等研修会について 3 本会会員の入会について 4 その他	承認 承認 承認	さいわい健康 福祉プラザ 機能回復 訓練室
理事会 (第5回)	2月19日	1 第4期幸区社会福祉協議会地域福祉活動計画(案) について 2 協働プラザの運営について 3 平成29年度第3回評議員会の議案について 4 その他	承認 承認 承認	さいわい健康 福祉プラザ 研修室

会議名	開催日	主 な 内 容	結果	会 場
評議員会 (第3回)	3月8日	1 第4期幸区社会福祉協議会地域福祉活動計画(案)について 2 協働プラザの運営について 3 その他	承認 承認	さいわい健康福祉プラザ 機能回復 訓練室
理事会 (第6回)	3月14日	1 平成29年度第2次補正予算(案)について 2 平成30年度事業計画(案)について 3 平成30年度予算(案)について 4 第4期幸区社会福祉協議会地域福祉活動計画(案)について 5 仮称河原町の陽だまりについて 6 定款変更の延長について 7 平成29年度第4回評議員会の議題について 8 その他	承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認	さいわい健康福祉プラザ 研修室
評議員会 (第4回)	3月29日	1 平成29年度第2次補正予算(案)について 2 平成30年度事業計画(案)について 3 平成30年度予算(案)について 4 第4期幸区社会福祉協議会地域福祉活動計画(案)について 5 仮称河原町の陽だまりについて 6 定款変更の延長について 7 その他	承認 承認 承認 承認 承認 承認	さいわい健康福祉プラザ 機能回復 訓練室

(2) 区社協役員研修会の開催

	開催日	主 な 内 容	会 場
	3月1日	「災害が発生したとき、地域でどう支えあうか」第5弾 ～過去の災害の教訓を幸区で活かすためには～ 講 師 社会福祉法人神奈川県共同募金会 事務局長 中島 孝夫 氏 主 事 細川 夏紀 氏 ①講 義 ②質疑応答 ③交流会 研修参加者 区社協理事・監事・評議員 36名 交流会参加者 区社協理事・監事・評議員 30名	さいわい健康福祉プラザ 機能回復訓練室

(3) 地区社協連絡会議の開催

	開催日	主 な 内 容	結果	会 場
第1回	7月5日	1 区社協賛助会員募集について ①平成29年度募集について ②平成28年度実績について ③募集資材について 2 地区社協事業に関する情報交換 ①第15回川崎市幸区社会福祉大会について ②第14回プラザまつりについて ③第4期地域福祉活動計画について 3 その他	協議 情報 交換	さいわい健康福祉プラザ 研修室

(4) 各種委員会の開催

会議名	開催日	主 な 内 容	結果	会 場
ボランティアセンター運営委員会	6月14日	1 平成29年度幸区社協ボランティアセンター事業について 2 平成29年度グループ・団体等活動助成について 3 その他	決定 決定	さいわい健康福祉プラザ 研修室
	3月15日	1 平成29年度事業報告について 2 グループ・団体等活動助成要綱の変更について	報告 報告	さいわい健康福祉プラザ 機能回復 訓練室
機関紙編集委員会	4月13日	1 『幸区の社会福祉』第107号について 2 『幸区の社会福祉』第108号について	協議 協議	御幸老人 いこいの家 地域交流 スペース
	7月4日	1 『幸区の社会福祉』第108号について 2 『幸区の社会福祉』第109号について	協議 協議	さいわい健康福祉プラザ 研修室
	10月3日	1 『幸区の社会福祉』第109号について 2 『幸区の社会福祉』第110号について	協議 協議	さいわい健康福祉プラザ 研修室
	1月5日	1 『幸区の社会福祉』第110号について 2 『幸区の社会福祉』第111号について	協議 協議	さいわい健康福祉プラザ 研修室
生活福祉資金貸付調査委員会	7月3日	1 平成28年度事業報告について	協議	さいわい健康福祉プラザ 研修室
年末たすけあい配分委員会	7月3日	1 平成28年度報告 2 平成29年度年末たすけあい運動配分計画について	協議 対象要件 決定	さいわい健康福祉プラザ 研修室
	9月21日	1 平成29年度慰問品配布事業について	決定	さいわい健康福祉プラザ 機能回復 訓練室
	12月14日	1 平成29年度年末たすけあい配分について	配分額 対象要件 決定	さいわい健康福祉プラザ 研修室

(5) 賛助会員の募集

幸区社協賛助会員は、地区社協の協力を得て、加入の促進を図りました。また賛助会費は、区・地区社協の事業財源として、地域に密着した福祉活動の展開に活用されました。

平成29年度状況

	件数	実績額 (円)
H29	5,746	8,111,000
H28	5,834	8,115,500
	-88	-4,500

件数内訳

地区社協	H29	H28	差異
南 河 原	1,087	1,168	-81
御 幸 東	962	963	-1
河 原 町	474	475	-1
御 幸 西	1,991	1,932	59
日吉第1	540	545	-5
日吉第2	250	256	-6
日吉第3	442	495	-53
事務局取扱	0	0	0
合計	5,746	5,834	-88

実績内訳

H29	H28	差異
1,549,000	1,594,000	-45,000
1,438,000	1,417,000	21,000
688,000	729,000	-41,000
2,418,000	2,288,000	130,000
821,000	815,000	6,000
499,000	522,000	-23,000
698,000	750,500	-52,500
0	0	0
8,111,000	8,115,500	-4,500

(6) 実習生・福祉学習の受入

福祉の学習や資格取得のための実習生など、将来の現場を担う人材養成に以下の通り、協力しました。

実習開始	実習終了	日数	人数	所属1	所属2	実習目的
H29.7.25	H29.8.28	24	1	日本社会事業大学	社会福祉学部3年	社会福祉士 相談援助実習

区社協の地域課・老人福祉センター・デイサービス事業所等で実習体験をしました。

2 調査研究事業

(1) 第4期地域福祉活動計画の策定

幸区役所の第5期地域福祉計画との一体的な策定に向けて、幸区役所地域みまもり支援センター担当職員との打ち合わせを重ねました。

共通の理念と目標を掲げ、計画期間を合わせることで、それぞれの役割を明確化し、地域福祉の推進と地域課題の解決に向けた取り組みを共に推進していくことを目指し第4期地域福祉活動計画を策定しました。

3 企画広報事業

区民への幸区の福祉について情報提供と、本会の事業についての理解を広く求めることを目的とした機関紙「幸区の社会福祉」を年4回発行し、町内会・自治会の協力により全戸配付しました。

また、区社協関係者を対象にした情報紙「幸区社協通信」を毎月発行しました。

さらに、当事者団体・ボランティアグループや社協関係者を対象に、川崎市幸区社会福祉大会を開催しました。

コミュニティや世代交流づくりの一つとして「さいわい健康福祉プラザ」全館を開放して実施する『プラザ祭り』は、平成28年度から幸区民祭と同日開催（2日間）とし、幸区民生委員児童委員協議会並びに幸こども文化センターとの共催で多数のボランティアの協力を得て世代や地域にとらわれない交流イベントとなっております。

また、地区社協が出展する福祉作品展及び区民児協の広報啓発事業に協力し、福祉関係者をはじめ多くの区民の福祉に関する理解を深めるとともに、相互の交流を図ることができました。

(1) 機関紙「幸区の社会福祉」の発行

第108号(平成29年 6月)

第109号(平成29年 9月)

第110号(平成29年12月)

第111号(平成30年 3月)

(2) 情報紙「幸区社協通信」の発行

対 象 区社協理事・監事・評議員・顧問・地区社協常務理事・民生委員児童委員・福祉施設・関係機関

部 数 550部

発 行 月1回

内 容 区社協または地区社協等月間予定表、事業のお知らせ、報告、福祉情報等

(3) 第15回川崎市幸区社会福祉大会の開催

開催日 9月27日(水)

会 場 幸市民館大ホール

内 容 第1部 顕彰式典(表彰・感謝)

第2部 記念映画上映 「折り梅」

参加者 約740名

(4) 第14回プラザ祭りの開催(幸区民祭と同日開催)

開催日 平成29年10月7日(土)~8日(日)

会 場 幸区役所・さいわい健康福祉プラザ・幸こども文化センター

内 容 赤ちゃんよーいどん!、竹細工体験、フラダンス体験、手話・点字・車椅子体験、健康味噌汁の試飲、バザー、縁日、作って遊ぼう、環境紙芝居、幸区社協の知名度UP広報活動、トートバッグお絵かき、地区社協が実施している地域リハビリ教室やミニ・デいの福祉作品展示、区社協ブースでの事業啓発他、作業所自主製品販売等

参加者 約13,000名(昨年度15,000人)

(5) 幸区社協ホームページの運営

内 容 各事業の紹介、地区社協活動報告、イベントの紹介・報告など

アドレス <http://www.saiwaiku-shakyo.jp/>

4 連絡調整事業

福祉関係機関、団体等の主催する会議等に積極的に参加して連携強化、福祉のネットワークづくりに努めました。

(1) 幸区地域ケア連絡会議

在宅の要介護、要援護高齢者またはその家族に対し、相談及び各種のサービスを実施している機関が連携を図り、地域の要介護、要援護高齢者等の福祉の向上を目的に開催される幸区地域ケア連絡会議に出席しました。また、その運営や地域の仕組みづくり、連携について協議する運営委員会にも出席しました。

(2) 幸区こども総合支援ネットワーク会議

幸区におけるこども支援担当及び関係機関等、38団体からなる「ネットワーク会議」に参画し、子どもたちが地域の中で安全安心に暮らしていくための情報交換や相互協力による事業の開催や子育て情報紙の改定等を行いました。

5 助成事業

市社協からの高齢者ふれあい活動助成金を、「高齢者ふれあい会食会」や「小規模デイサービス」「配食」活動を実施している地区社協やボランティアグループに対して、区社協より上乗せして助成（8 共同募金配分金事業より）しました。各地区社協のリハビリミニデイ事業に対して助成（8 共同募金配分金事業より）、各地区社協に子育て支援費の助成を行いました。また、区内で活動している当事者グループ、ボランティアグループに対する助成（8 共同募金配分金事業より）をおこないました。

高齢者ふれあい活動等助成			
助成団体	上乗せ助成(円)	リハビリ・ミニデイ助成	
南河原地区社協	80,000	すこやかサロン	80,000
御幸東地区社協	100,000		
河原町地区社協	80,000		
御幸西地区社協	100,000		
日吉1地区社協	80,000	ひろばかしまだ	80,000
日吉2地区社協	80,000		
南河原さくら草の会	20,000		
いこいの館	20,000		
日吉3地区社協	80,000	脳とからだの若返り トレーニング教室	80,000
	640,000		240,000

子育て支援事業助成	
助成団体	助成金額(円)
南河原地区社協	50,000
御幸東地区社協	50,000
河原町地区社協	50,000
御幸西地区社協	50,000
日吉1地区社協	50,000
日吉2地区社協	50,000
日吉3地区社協	50,000
合 計	350,000

当事者グループ・ボランティア団体等活動助成

1 障害者等当事者団体(2団体)

	団 体 名	助成により期待される活動の効果	助成額
1	健やかリハビリ会	交流、健康維持の促進に繋がる	20,000
2	NPOくるみ未来(新規)	発達障害のある中高生が社会から孤立せず、安心して過ごせる環境、居場所を提供	50,000

2 ボランティアグループ(11団体)

No.	団 体 名	助成により期待される活動の効果	助成額	No.	団 体 名	助成により期待される活動の効果	助成額
3	手話サークル 幸の会	公共の場で手話でコミュニケーションすることや、広報などで入門手話講習会への参加を呼びかけ、手話の使用を促進することにより、1人でも多くの聴覚障害者を支援する人材を育成できること	25,000	9	手話サークル 太陽の会	小学校への授業協力をはじめ、情報文化センターまつり、災害訓練、区民祭、手話体験講座への参加協力し、市域社会への手話紹介、聴覚障害を持つ人々への理解を促す	45,000
4	幸和会	「地域社会に根ざしたボランティア活動」が実現できるとともに幸区内での社会福祉ボランティアの活性化に繋がりが高齢者、障害者、未就学児童などへの更なる多大な貢献が期待される	20,000	10	幸の会	地域のニーズや環境に応じて社会貢献活動を通し、福祉現場で頑張っている職員と出会い、その中で活動の意義や喜びを感じ、暖かい心と手で人々のお手伝いをする事で、ボランティア精神の元で利用者との対等性を考えられる	50,000
5	衣の会	小物づくりの講座を開催することで、ものづくりや寄贈による感謝の気持ちを育む	20,000	11	幸区食生活改善推進員連絡協議会	地域の方に野菜や薄味の習慣の定着をすすめる、健康の邁進を図ることができる子ども達の料理への関心を高めることができる	45,000
6	手話サークル ひまわりの会	講習会や交流会などに参加し、手話の学習を通し聴覚障害者の暮らしや文化の違いを学び、聴覚障害者を理解してもらうことで共に暮らしやすい社会、街づくりに繋がる	20,000	12	エーデル YS.Com (新規)	人前で楽しく声を出して歌うことにより、生きがいの、仲間意識の芽生え、介護予防の効果が期待できる	30,000
7	移送奉仕団体 移送さいわい	車椅子利用者移動時の技術向上、安全な活動に繋がる	70,000	13	夢見ヶ崎 プレーパークをつくる会	子どもがのびのびと遊ぶ場をつくることで、見守る様々な世代の大人が集まるきっかけにもなる地域の子育て環境改善だけでなく、世代間交流を図るきっかけにもなる	35,000
8	傾聴ボランティアさいわい	史氏悦では人員不足ということもあり、話したい、聞いてほしいと思っている方が多くいる傾聴ボランティアを広く伝えることで地域交流にも繋がる個人宅訪問は見守りにもなる	70,000	合 計			500,000

この他以下の助成も行いました。

	金 額
第 67 回社会を明るくする運動 助成金	50,000
第 45 回リレーカーニバル 助成金	25,000
第 37 回幸区民祭 協賛金	50,000
幸区民児協 育成費	260,000
	385,000

6 地域福祉活動事業

(1) 精神保健福祉講座の開催

幸区における様々な精神保健福祉に関わる関係機関・団体で構成する幸区精神保健福祉連絡会に参画するとともに、地域の保健福祉に関する課題を考え、住みよい地域づくりを目指し、講座を開催いたしました。

<幸区精神保健福祉連絡会>

	開催日	内 容
第1回	4月20日	平成29年度方針 総会打ち合わせ 講座について
第2回	5月16日	総会打ち合わせ
総 会	6月2日	平成28年度事業報告・決算報告について 平成29年度事業計画・予算について 代議員変更
第3回	6月20日	総会の反省会、講座の打ち合わせ
第4回	7月20日	講座の打ち合わせ
第5回	9月7日	講座の打ち合わせ
第6回	12月15日	メンタルヘルス講座振返り
第7回	1月20日	メンタルヘルス講座振返り
第8回	2月7日	平成30年度メンタルヘルス講座について
第9回	3月5日	平成30年度メンタルヘルス講座について

<メンタルヘルス講座プログラム>

11月6日	「知ってほしい！～統合失調症ってなあに？在宅医療の現場より～」 講師：精神科医師 飯田茂先生 登戸診療所院長 場所：幸区役所4階 第4会議室 参加79名
11月30日	「伝えたい！～自分らしく地域で生きていくために～」 講師：精神疾患を抱えながら地域で生活している当事者3名 場所：さいわい健康福祉プラザ3階機能回復訓練室 参加38名

(2) 総合相談事業

生活に関わるあらゆる問題への対応、個人の問題も地域の課題としてとらえ、地域での予防、解決をめざし、日々寄せられる様々な相談に対応しました。身近な相談窓口を目指し、区内のいこいの家6館、老人福祉センターにも総合相談窓口を設置しています。共通相談カード」による情報の共有化を図り、社協の組織をいかした相談対応に努めてまいりました。相談内容によっては社協内の各部署と連携をとりながら、スムーズな対応に心がけました。

相談内容	(件)
生活福祉資金	842
ボランティア依頼	68
ボランティア相談	35
その他	28
合計	973

(3) 地区社協への助成

幸区社協賛助会費を財源に、地域福祉活動費助成金を地区社協へ交付しました。

地区社協	H29	H28	差異
南 河 原	1,239,200	1,275,200	-36,000
御 幸 東	1,150,400	1,133,600	16,800
河 原 町	550,400	583,200	-32,800
御 幸 西	1,934,400	1,830,400	104,000
日吉第1	656,800	652,000	4,800
日吉第2	399,200	417,600	-18,400
日吉第3	558,400	600,400	-42,000
合 計	6,488,800	6,492,400	-3,600

(4) 当事者グループ等活動支援

個別相談、個別ニーズへの対応、個人やグループ活動の支援をおこなっています。

当事者グループに対する助成（8 共同募金配分金事業より）をおこないました。

	団 体 名	助成により期待される活動の効果	助成額
1	健やか リハビリ会	交流、健康維持の促進に繋がる	20,000
2	NPOくるみ 未来 (新規)	発達障害のある中高生が社会から孤立せず、安心して過ごせる環境、居場所を提供	50,000

7 在宅福祉活動事業

(1) 移送サービス事業

本会の自主事業として、平成10年7月より通常の交通機関を利用することが困難な高齢者・身体障害者を対象に「移送サービス事業」を開始し、現在2台の福祉車両で移送サービス事業を行っております。原則として、利用者の自宅玄関から目的地の入口までのサービスを登録ボランティア19名で調整して実施しました。

(2) 移送ボランティアフォローアップ研修

開催日 平成30年1月26日(金) 午前9時～12時00分

会 場 御幸いこいの家 大広間

内 容 「普通救命法講習1」 講師 川崎市消防防災指導公社

参加者 15名

(3) 移送ボランティア交流会

開催日 平成30年1月26日(金) 午後1時～2時30分

会 場 御幸いこいの家 大広間

内 容 情報交換

参加者 16名

(4) 移送運転ボランティア研修の共催

開催日 平成 30 年 11 月 11 日 (土)・12 日 (日)

会 場 福祉パルみやまえ研修室、駐車場

内 容 制度・接遇・介助・運転等の講義、運転・介助等の講習

講師・指導 川崎市宮前区社会福祉協議会 他

参加者 4 名 (幸区)

① 登録会員数 (賛助会員数)

対象者	外出困難な 高齢者	外出困難な 身体障害者(1級)	外出困難な 身体障害者(2級)	その他	合 計
人 数	12 名	6 名	2 名	1 名	21 名

※3月31日現在

② 利用件数および目的地の状況

(件)

月	利用件数			目的地内訳					
	1号車	2号車	合計	幸区	川崎区	中原区	その他 川崎市内	品川区	府中市
4月	5	9	14	6	2	4	2	0	0
5月	4	12	16	8	2	5	1	0	0
6月	1	8	9	5	1	3	0	0	0
7月	2	7	9	5	1	3	0	0	0
8月	1	14	15	7	5	3	0	0	0
9月	1	11	12	8	2	2	0	0	0
10月	2	11	13	7	3	3	0	0	0
11月	2	7	9	6	1	2	0	0	0
12月	2	7	9	6	0	3	0	0	0
1月	2	8	10	6	2	2	0	0	0
2月	5	8	13	7	2	3	0	0	1
3月	3	12	15	7	5	2	0	1	0
合 計	30	114	144	78 54%	26 18%	35 24%	3 2%	1 1%	1 1%

③ 利用目的の状況

(件)

月	通 院	施 設	会議・公共機関	合 計
4月	13	1	0	14
5月	15	1	0	16
6月	9	0	0	9
7月	9	0	0	9
8月	15	0	0	15
9月	12	0	0	12
10月	13	0	0	13
11月	9	0	0	9
12月	9	0	0	9
1月	10	0	0	10
2月	13	0	0	13
3月	14	0	1	15
合 計	141	2	1	144

(5) 在宅介護者区のつどいの開催

介護者の休息・リフレッシュを目的とした「在宅介護者区のつどい」を開催しました。

開催日 平成30年2月15日(木)
 内 容 「昼食&バイオリンとハープによる癒しのコンサート」
 場 所 クロスハート幸・川崎
 演 奏 洗足学園音楽大学教授他1名
 参加者 16名

(6) 川崎市高齢者外出支援乗車事業(高齢者フリーパス交付事業)

70歳以上の高齢者や障害者等に対してフリーパスの販売及び交付業務を行いました。

場 所	H29年度	H28年度(参考)
福祉パルさいわい	2,900	2,875
陽だまり(小倉)	2,463	2,363
合 計	5,363	5,238

平成29年度 高齢者フリーパス交付状況

月	施設名	1,000円 交付枚数	3,000円 交付枚数	6,000円 交付枚数	12,000円 交付枚数	福祉パス 交付枚数	総交付 枚数
4月	福祉パル	81	63	15	10	75	244
	陽だまり	136	47	18	3	3	207
	計	217	110	33	13	78	451
5月	福祉パル	75	63	22	10	66	236
	陽だまり	126	56	5	4	11	202
	計	201	119	27	14	77	438
6月	福祉パル	90	82	23	16	85	296
	陽だまり	139	55	7	3	4	208
	計	229	137	30	19	89	504
7月	福祉パル	68	52	19	5	63	207
	陽だまり	123	41	17	2	5	188
	計	191	93	36	7	68	395
8月	福祉パル	72	64	18	5	50	209
	陽だまり	127	51	6	5	7	196
	計	199	115	24	10	57	405
9月	福祉パル	81	63	20	11	43	218
	陽だまり	130	58	13	3	3	207
	計	211	121	33	14	46	425
10月	福祉パル	76	68	30	10	47	231
	陽だまり	130	55	16	2	6	209
	計	206	123	46	12	53	440
11月	福祉パル	75	70	18	7	38	208
	陽だまり	129	44	8	3	7	191
	計	204	114	26	10	45	399
12月	福祉パル	73	64	19	5	42	203
	陽だまり	121	72	7	5	1	206
	計	194	136	26	10	43	409
1月	福祉パル	71	65	21	11	40	208
	陽だまり	129	50	19	4	7	209
	計	200	115	40	15	47	417

月	施設名	1,000 円	3,000 円	6,000 円	12,000 円	福祉パス	総交付
2 月	福祉パル	71	70	22	7	42	212
	陽だまり	135	41	8	2	2	188
	計	206	111	30	9	44	400
3 月	福祉パル	69	74	21	21	243	428
	陽だまり	140	77	16	3	16	252
	計	209	151	37	24	259	680
合計	福祉パル	902	798	248	118	834	2,900
	陽だまり	1,565	647	140	39	72	2,463
	計	2,467	1,445	388	157	906	5,363

8 共同募金配分金事業

(1) 地区社協の育成・援助

各地区社協が、それぞれの地域の中で様々に実践している活動がより充実し、円滑な運営が図られるよう連絡調整等の支援を行いました。

(2) 「高齢者ふれあい活動」への協力

各地区社協およびボランティアグループ等が取り組んでいる「高齢者ふれあい会食会」、「配食ボランティア」、「ミニデイケア」等の運営に協力しました。

活動団体名		回数	会 場	高齢者延べ 参加人数
南 河 原		6	南河原老人いこいの家	3 4 4
御幸東	戸 手	6	戸 手 町 内 会 館	2 2 6
	戸 手 中 部	6	御 幸 老 人 い こ い の 家	2 1 0
	戸手本町2丁目	6	戸手本町2丁目会議室(11月まで)	2 6 0
			神明神社社務所(1月から)	
	神 明 町	6	神 明 神 社 社 務 所	1 1 0
	小 向 町	6	小 向 町 内 会 館	1 4 3
	小 向 仲 野 町	6	小 向 仲 野 町 集 会 場	2 2 4
	小 向 西 町	6	小 向 西 町 内 会 館	2 1 7
河 原 町		6	オーベルグランディオ	8 1
御幸西		6	幸 市 民 協 働 プ ラ ザ	6 4 8
御幸西	古川・下平間ブロック	6	下平間老人いこいの家	2 1 5
	古市場ブロック	6	古市場老人いこいの家	2 9 0
	塚 越	6	御 嶽 神 社 社 務 所	2 4 2
日吉第1	鹿 島 田	6	鹿 島 田 公 会 堂	2 1 3
	北 加 瀬	6	谷 戸 公 会 堂	2 8 5
日吉第2	南 加 瀬	6	中 央 町 内 会 館	2 0 6
日吉第3	小 倉	6	小 倉 公 会 堂	3 4 2
	東 小 倉	6	しゃんぐりら喫茶室	2 0 7
南河原さくら草の会		2 7	中 幸 町 4 - 1 8	7 4 3
御幸東地区社協 いきいきサロンやすらぎ		3 6	御 幸 集 会 所	1, 2 5 3
御幸西地区社協ひまわりの会		2 4	下平間老人いこいの家	2 2 9
い こ い の 館		4 4	パークシティ新川崎集会室	2, 4 4 4

(3) 「地域リハビリ教室」への協力

各地区社協が中心となって実施している地域リハビリ教室に協力しました。

① すこやかサロン（南河原地区社協）

開催日 毎月第1火曜日 午後1時30分～3時30分

会 場 南河原老人いこいの家ほか

（４）地域ミニ・デイケア等の支援

各地区社協が中心となって実施している「地域ミニ・デイケア」等の支援を行いました。

①いきいきサロンやすらぎ（御幸東地区社協）

開催日 毎週月曜日 午前10時～午後3時

会 場 御幸集会所

延回数 39回

延人数 1,253名

② ひまわりの会（認知症及び虚弱高齢者対象ミニデイケア）（御幸西地区社協）（再掲）

開催日 毎月第2・4水曜日 午前10時～午後2時

会 場 下平間老人いこいの家

延回数 24回

延人数 229名

③ 語らいの会（日吉第2地区社協）

開催日 毎月第1木曜日 午前10時～12時／午後1時半～午後3時半

会 場 中央町内会館（偶数月）／辻町内会館（奇数月）

延回数 11回

延人数 約195名

（５）住民交流活動拠点事業

住民交流活動拠点は乳幼児から高齢者まで世代を超えた多くの地域の方々に利用していただき、「誰しもが顔見知りになれる」交流の場を目指しています。

①小倉の駅舎陽だまり

「小倉の駅舎陽だまり」は、平成19年11月にオープンしてから10年が経過しました。

再利用者が多く、地域にとって憩いの場として定着しています。年齢・性別等を超えて、

誰もが気軽に利用できる拠点として有効に機能しております。

○利用状況（29年度）

	新規登録	再利用	合 計
4 月	16名	395名	411名
5 月	12名	366名	378名
6 月	8名	412名	420名
7 月	12名	380名	392名
8 月	1名	371名	372名
9 月	22名	404名	426名
10 月	10名	445名	455名
11 月	9名	388名	397名
12 月	11名	446名	457名
1 月	5名	350名	355名
2 月	2名	393名	395名
3 月	9名	518名	527名
合 計	117名	4,868名	4,985名

※ 開所日数 244日 1日平均 約20.4名 (利用者数÷開所日数)

○登録利用者の年代

0～9	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代	不明
1名	0名	4名	3名	5名	2名	15名	63名	20名	0名	4名

※ 合計 117名 延べ登録者数 1,618名

○登録利用者の住所

小倉	南加瀬	北加瀬	東小倉	他の幸区	川崎区	中原区	高津区	その他
44名	41名	10名	0名	10名	0名	0名	2名	10名

※ 合計 117名

②塚越の陽だまり

「塚越の陽だまり」は、塚越3丁目さくらの公園内にあることもあり、赤ちゃんとそのお母さんの利用が多く、いつも大変賑わっています。高齢者向けにも、しゃんぐりら地域包括支援センターによるミニ講座や、健康長寿体操・童謡の会・絵手紙などのサークル活動を定期的に実施しています。

また、季節に応じて、節分行事、ひな祭りなどの行事を実施しました。

毎月、塚越・下平間地区を主な対象として「塚越の陽だまり通信」を発行し、行事の予定などを周知しております。

○地区別利用者登録状況

H30.03.31

地域別	男	女	計	前期末 登録人数	前期末 比増減
塚越地区	218	750	968	911	57
古川・下平間地区	44	90	134	127	7
御幸東・河原町地区	12	76	88	87	1
古市場地区	6	24	30	29	1
小倉・東小倉地区	31	121	152	132	20
その他川崎市内	11	48	59	48	11
矢向（鶴見）地区	9	120	129	124	5
その他	9	13	22	22	0
合計	340	1,242	1,582	1,480	102

○地区別利用状況

期 間	塚越	古川 下平間	古市場	その他	乳幼児・ カードなし 子ども	見学者 他	計	一日 平均
H29.04(20日)	324	12	0	63	90	122	611	30.6
H29.05(20日)	247	7	1	40	32	34	361	18.1
H29.06(22日)	234	9	1	47	51	37	379	17.2
H29.07(20日)	275	15	2	54	67	35	448	22.4
H29.08(22日)	309	13	1	103	44	41	511	23.2
H29.09(20日)	286	13	1	60	72	39	471	23.6
H29.10(21日)	289	12	2	50	99	38	490	23.3
H29.11(20日)	277	7	1	71	63	25	444	22.2
H29.12(21日)	350	9	1	78	68	20	526	25.0
H30.01(19日)	266	9	3	42	64	19	403	21.2
H30.02(20日)	242	6	0	39	58	31	376	18.8
H30.03(21日)	277	10	1	44	73	57	462	22.0
合 計	3,376	122	14	691	781	498	5,482	22.3

(6)「みんなで子育てフェアさいわい」への参加・協力

幸区子ども総合支援ネットワーク会議が実施する部会に委員として出席し、「みんなで子育てフェアさいわい」の実施に参加・協力しました。

	開催日	内 容
第1回 部会	1 1 月 2 日	・28年度の実施結果、29年度の開催目的、スケジュールについて
第2回 部会	1 2 月 4 日	・内容の検討、決定、広報について ・必要物品確認依頼、役割分担
第3回 部会	1 月 3 1 日	・プログラム、会場配置、役割分担・スタッフ配置、従事人数、消耗品等、掲示・装飾の確認 ・その他
第4回 部会	2 月 2 3 日	・最終確認 ・会場設営の注意点 ・共用部分会場設営
第13回 みんなで 子育てフェア さいわい	2 月 2 4 日	・オープニングセレモニー ・パネル展示コーナー ・お父さん、お母さんの為の健康情報コーナー ・昔遊び、工作コーナー、バルーンアート ・焼マシュマロ体験、 ・ミニつくってあそぼうコーナー ・ダンボール迷路であそぼう ・手形を取ろう ・折り紙、あやとり、けん玉 ・ママのリラックス、ホッと休憩コーナー ・簡単・おいしい手作りおやつ試食 ・幼児安全講座（AED） ・親子体操 ・新聞ちぎり ・つくって遊ぼう（腕時計とボール） ・地域ケアサポーターになろう ・スタンプラリー 一般来場者 9 1 2 名
第5回部会	2 月 2 4 日	・反省、次年度に向けて

（7）子育て支援に関する啓発事業

- ①区社協機関紙「幸区の社会福祉」を通じ、子育て事業に関する記事を掲載。
- ②母親クラブへ子育て関係事業の情報を提供。
- ③幸区こども総合支援ネットワーク会議が実施する部会に委員として出席し、こども情報ネットさいわいの編集、発行に参加・協力しました。
平成29年度は31号、32号、33号を発行。

（8）子育て支援機関との連携強化

- ①子育て関係機関、子育てグループ、公募委員等から構成された地域の子育てに関する情報誌「おこさまっぷさいわい」の編集委員会に参加しました。

(9) 地域の親子向け支援

事業名	開催日	内 容
プラザ祭り (世代間交流)	10月7日(土) 8日(日)	7日：赤ちゃんよーいどん、竹細工体験、健康味噌汁試飲、フラダンス体験、バザー、縁日、ソフトクリーム販売ボランティア活動紹介(パネル)、お絵かきエコバック、スタンプラリー 8日：おもちゃを作って遊ぼう、環境紙芝居、健康味噌汁試飲高齢者疑似体験、車椅子体験、点字・手話体験、折り紙体験、バザー、みんなで踊ろう、スタンプラリー 会場：さいわい健康福祉プラザ、幸こども文化センター 共催：幸区民生委員児童委員協議会、幸こども文化センター

(10) 地域子育て支援促進事業

社協名	主な内容	会 場	参加人数 等 [親子(組数)]
南河原	折り紙 おしゃべりタイム	南河原老人いこいの家	46 (23)
	親子体操 おしゃべりタイム		67 (32)
	親子ふれあい遊び おしゃべりタイム		53 (26)
	手形・足形 おしゃべりタイム		64 (31)
	親子体操 おしゃべりタイム		54 (26)
	絵本の読み語り おしゃべりタイム		41 (21)
	栄養のお話し おしゃべりタイム		30 (15)
	クリスマス会 おしゃべりタイム		72 (35)
	歯のお話し おしゃべりタイム		49 (24)
	親子体操 おしゃべりタイム		35 (17)
	折り紙 おしゃべりタイム		35 (17)
御幸東	そうめん流し	タイムズスクエア	170
	ラジオ体操	オーバル広場	500(延べ)
	こども神輿 花火大会	こども広場	150
	キャンプ	神明神社境内	56
	スイカ割り・ゲーム	小向町内会館	35
	バーベキュー祭	第一児童公園	70
	昔遊び・スイカ割り	東電会議室	48
	ゲーム遊び他	マンション会議室	55
	ハローウィン祭り	タイムズスクエア	51
	菓子すくい・くじ引き	いも煮会会館広場	30
	クリスマス会	マンション会議室	55
	餅つき大会	神明神社境内	45
	クリスマス会	マンション会議室	55
	豆まき	八幡神社	55
	餅つき大会	戸手町内会館	140
	囲碁にチャレンジ	東電会議室	35
	カルタ取りゲーム	小向町内会館	100
	6年生を送る会	川崎ボール	72
	バームクーヘン作り	戸手町内会館	48
	自由遊び	河原町県営集会所	24
	親子体操	戸手町内会館	15

社協名	主な内容	会 場	参加人数 等 [親子(組数)]
河原町	自由遊び	河原町県営集会所	2 4
	親子体操		1 5
	七夕作り		1 8
	すいか割り		5 4
	水遊び		1 7
	運動会		1 2
	木の実拾い		2 6
	親子体操		1 9
	クリスマス会		4 4
	小麦粉粘土		1 8
	おひな様作り		2 2
	卒会式		2 3
	御幸西		母親クラブ 2 クラブへの助成 1 万円× 2 クラブ
子育てサロン バンビひろば		下平間いこいの家	2 9 1
七夕を飾りましょう		塚越の陽だまり	3 2
ハロウィン		塚越の陽だまり	2 3
サンタがくる		塚越の陽だまり	2 9
節分		塚越の陽だまり	2 2
ひなまつり		塚越の陽だまり	2 7
あそぼーパン		古市場小学校校庭	子 86 保護者 29
	下河原小学校校庭	子 78 保護者 18 先生 5	
日吉第 1	手形・足型をとろう	北加瀬こども文化センター	大 15・子 16
	七夕飾りを作ろう		大 5・子 5
	プラバン作り		大 4・子 5
	小物入れを作ろう		大 10・子 14
	節分 鬼のお面作り		大 6・子 7
	鯉のぼりを作ろう	北加瀬こども文化センター 日吉分館 鹿島田公会堂	大 3・子 5
	粘土で遊ぼう		大 5・子 8
	七夕飾りを作ろう		大 7・子 10
	楽しくおしゃべりをしよう		大 4・子 5
	ミニミニ運動会		大 6・子 10
	ハロウィンを楽しもう		大 3・子 5
	手作りおもちゃで遊ぼう		大 8・子 11
	クリスマス飾りを作ろう		大 3・子 5
	クラフト作りをしよう		大 2・子 3
	おひな様を作ろう		大 3・子 5
	楽しくおしゃべりをしよう		大 3・子 5
日吉第 2	ひなまつり親子コンサート	日吉分館	5 6
日吉第 3	親子遊び	小倉公会堂	6 6 (3 3 組)
	赤ちゃんハイハイ	日吉中学校	3 6 2 (1 8 1 組)
	幼児クリスマス会	小倉公会堂	1 1 6 (5 3 組)
	赤ちゃん相談 (1 2 回)	小倉公会堂	3 3 3

(11) 当事者グループ・ボランティア団体等支援活動

ボランティアセンター運営委員会の協議結果に基づき、グループ・団体等への活動助成として配分いたしました。【※5 助成事業に配分詳細は記載】

(12) 年末慰問事業の実施

民生委員の協力により、77歳以上のひとりぐらし高齢者にお茶を配付いたしました。

お茶の配付事業	H29	H28	H27
件数	2,400	2,200	2,150
金額	1,814,400	1,782,000	1,741,500

9 ボランティア活動振興事業

福祉事業におけるボランティア活動の重要性を踏まえ、幸区内のボランティア活動の充実を図るために、「幸区社協ボランティアセンター」を運営し、ボランティア相談、コーディネート、活動支援を実施しました。また、今後さらにボランティア活動の輪を広げるべく人材養成の講座等を開催しました。

本年度の新規のボランティア登録者は14名（再登録依頼者を含む）でした。

広報啓発については、ボランティアセンターのリーフレットを作成し、区民祭・プラザ祭り等のイベントにて配布いたしました。

(1) ボランティア相談

相談内容	件数	備考
ボランティア依頼	68	・傾聴 ・一芸 ・施設での手伝い ・家具の移動など
ボランティア希望	35	・余暇を利用してできる活動 ・特技を生かした活動 ・障がいを抱えながらも社会参加したい ・進路を考え決めるための活動など
福祉教育関連	19	・教育機関等での総合学習授業相談 ・夏休みの宿題のためのボランティアなど
その他	5	・助成情報 ・講座情報など

(2) 運営委員会

第1回	実施日	平成29年6月14日(水)10時00分～
	場所	さいわい福祉パル 研修室
	内容	1 平成29年度事業について 事業計画 予算 2 平成29年4～5月 ボランティア活動相談報告 3 チャレンジボランティアについて 4 ボランティアグループ、団体助成金について
第2回	実施日	平成30年3月15日(木)10時30分～
	場所	さいわい健康福祉プラザ3階 機能回復訓練室
	内容	1 平成29年度事業報告について ボランティア活動相談報告・相談件数・講座・福祉教育等 2 グループ・団体等活動助成要綱の変更について

(3) ボランティア講座

「あたたかい組織・団体の作り方」講座

開催日 平成30年2月1日(木) 13時00分～16時00分
場 所 さいわい健康福祉プラザ3階 機能回復訓練室
講 師 特定非営利活動法人 CR ファクトリー代表理事 呉哲喚氏
参加者 21名

(4) ボランティア交流会

開催日 平成30年3月15日(木) 13時00～15:20
会 場 さいわい健康福祉プラザ 3階機能回復訓練室
内 容 ボランティア団体活動発表
グループワーク
交流
参加者 57名

(5) チャレンジボランティア(福祉体験学習)

小学生以上を対象に「チャレボラ 2017」(夏休み福祉体験学習)を、川崎市社会福祉協議会等と共催で行いました。福祉施設や地域活動での体験を通して、次世代を担う子どもたちが地域社会の一員として自ら考え行動するボランティア活動について学ぶきっかけになることを目的としました。

日 程 ①オリエンテーション:7月15日(土)～16日(日) [4回開催]

②体験プログラム:7月17日(月)～8月18日(金)

③活動のまとめと振り返り:8月19日(土)

内 容 子どもや高齢者の方、障がいのある方とのふれあいや、環境、地域イベント等
43プログラム

参加者 幸区プログラム参加者数 延べ60名

- ・わくわくプラザで子供たちと遊ぼう(2日間)
- ・幸こども文化センター夏祭りのお手伝い(2日間)
- ・夢見ヶ崎プレーパークでお手伝いし子どもと交流しよう(2日間)
- ・さいわいデイサービスセンターでお年寄りと交流しよう
- ・幸老人福祉センターでお年寄りと交流しよう
- ・特別養護老人ホームしゃんぐりら
- ・認知症サポーター講座とお年寄りとお菓子作り
- ・いきいきサロンやすらぎ 食事会のお手伝い
- ・地域生活支援センターりっふる 利用者さんと交流
- ・こぶし園 利用者さんと交流(楽器を使った音楽プログラム)

共 催 川崎市社会福祉協議会、各区社会福祉協議会、川崎授産学園、川崎市公園緑地協会

(6) 福祉教育

福祉教育において、講師派遣及び体験教材の貸出しをおこないました。

幸区社会福祉協議会 29年度福祉教育実績(講師、協力員の派遣)

学校等	実行日	対象	クラス	受講数	派遣(協力)講師	内容
戸手小学校	1/25	小4	4	97	太陽の会8名	聴覚障害の当事者の方の生活を知る 手話体験 当事者を団体より派遣
御幸小学校	9/11	小4	4	134	盲導犬ユーザー1名	聴覚障害の方の生活について理解する(困りごとや工夫している点)
	9/14	小4	4	134	太陽の会8名	聴覚障害の方の困っていることをロールプレイを通して学び、自分たちができることを考える 身近な言葉を手話で学ぶ(挨拶、スポーツ、教科等)
	9/22	小4	4	134	区役所職員1名 社協職員1名 地域包括支援センター4名	認知症サポーター養成講座 ※区役所主催 高齢者について知る 認知症について知る クラスごとのグループワーク
	9/28	小4	4	134	社協職員3名、ボランティア1名 区役所職員1名 地域包括支援センター4名	高齢者・妊婦・視覚障害・車椅子体験を実施 社協職員と区役所、地域包括支援センターが協力
日吉小学校	9/13	小4	5	192	盲導犬ユーザー1名	視覚障害の当事者の方の生活を知り、自分たちができることについて考える 盲導犬ユーザーに依頼
	9/21	小4	5	192	社協職員3名、ボランティア1名 日吉第1地区社協13名	高齢者・妊婦・視覚障害・車椅子体験を実施 社協職員と地区社協が協力
下平間小学校	7/13	小4	3	85	芽の字会6名	点字についての理解
	5/29	小4	3	85	太陽の会2名	聴覚障害者の方の講話と手話で挨拶などを学びたい。当事者を団体より派遣
	6/15	小4	3	85	太陽の会6名	手話についての理解、体験の授業 当事者3名と手話通訳3名を団体より派遣
	9/7	小4	3	85	盲導犬ユーザー1名	障がいを持ちながらも社会で生活している方の話を聞きたい(盲導犬ユーザーの方)
古川小学校	10/16	小4	5	170	盲導犬ユーザー1名	視覚障害の当事者の方の生活を知る 盲導犬ユーザーに依頼
夢見ヶ崎小学校	11/8	小4	2	63	太陽の会4名	手話体験を通して、聴覚障害があってもコミュニケーションができることを伝えてほしい
	11/14	小4	2	63	盲導犬ユーザー1名	視覚障害があっても盲導犬と一緒に生活を送っている実体験を聞きたい
小倉小学校	11/29	小4	3	117	社協職員3名、包括2名 日吉第3地区社協7名	高齢者・妊婦・視覚障害・車椅子体験を実施 社協職員と地区社協、地域包括職員が協力
	12/7	小4	3	117	太陽の会6名	手話の手法や意味等、体験を通して学ぶ
幸区 エコフェア	8/9	来場者(主に小学生)			社協職員 3名	市民館にて開催のエコフェアの中で地域包括システムPRブースにて、視覚障害体験コーナーを設置
市民実行委員会	7/22	小学生以上の親子10組程度			ひまわりの会	市民自主事業の中で、手話講座を日吉分館で開催したいと依頼があり、団体に協力依頼
幸区役所	11/15	一般市民			区役所職員1名 社協職員2名 地域包括支援センター2名 他1名	認知症サポーター養成講座 ※区役所主催

幸区社会福祉協議会 29年度福祉教材貸出実績

学校等	実行日	学年		内容	体験グッズ貸出し			
					車椅子	高齢者	妊婦	その他
戸手小学校	6/15	小6		消防体験用の鎧		1		
御幸小学校	9/28	小4		高齢者・妊婦・視覚障害・車椅子体験	5	4	5	白杖 アイマスク ボール ウオッチ
〃	11/11	小4		フェスティバル高齢者・視覚障害者疑似体験	5	4	5	白杖 アイマスク ボール ウオッチ
日吉小学校	9/8	小4		視覚障害者疑似体験				白杖 アイマスク
日吉小学校	9/21	小4		高齢者・妊婦・視覚障害・車椅子体験	5	4	5	白杖 アイマスク ボール ウオッチ
小倉小学校	11/29	小4		車椅子、高齢者・妊婦疑似体験	3	4	4	
西御幸小学校	10/2	小4		車いす体験	5			
ディサービスふさと小向	9/14	家族向け		高齢者疑似体験		4		
生活リハビリクラブ	9/28	家族向け		高齢者疑似体験		1	1	

1 0 福祉パルさいわい受託経営事業

平成 29 年度における年間利用状況は以下の通りです。

	利用件数	利用者数
研修室	186	2,640
ボランティアコーナー	99	336

※統計資料は、P33～P35 参照

1 1 老人いこいの家受託経営事業

いこいの家夜間・休日等施設開放事業は、シルバー人材センター管理となりました。

1 2 ふれあいデイサービス受託経営事業(河原町ふれあいデイサービスセンター)

学校施設活用型デイサービスセンターは、介護保険で自立と判定された方並びにそれに準じる 65 歳以上の高齢者が、介護予防と生きがいを目的に利用できる施設で、河原町地区社会福祉協議会に運営を委託して実施しました。

(1) 運営委員会

	日 程	時 間
第 1 回	4 月 4 日 (火)	午後 7 時 30 分～
第 2 回	6 月 6 日 (火)	午後 7 時 30 分～
第 3 回	8 月 1 日 (火)	午後 7 時 30 分～
第 4 回	10 月 3 日 (火)	午後 7 時 30 分～
第 5 回	12 月 5 日 (火)	午後 7 時 00 分～
第 6 回	2 月 6 日 (火)	午後 7 時 30 分～

(2) プログラム(利用者の誕生会・カレンダー作りは毎月実施)

時期	プログラム内容
4 月	お花見散策 新年度の話し 2018 年の自分へ 春の壁アート作り
5 月	節句ゲーム 日帰り旅行(千葉県) バラ園散策 節句イベント
6 月	体力測定 包括チェックリスト 短冊作り 脳トレ 看護師より講座(熱中症)
7 月	七夕イベント 盆踊り練習 納涼祭 七夕ベーム
8 月	反射板付きストラップ作り 防災訓練 脳トレ ゲーム
9 月	敬老会 敬老イベント さいわい東包括支援センター出張講座(認知症)
10 月	ふれあい大運動会 さいわい童謡の会合唱 訪問歯科検診 DVD 鑑賞会
11 月	体力測定 クリスマスリース作り 押絵づくり 秋ゲーム
12 月	看護師より講座(インフルエンザ) お食事会(きじま川崎店) 正月小物作り
1 月	神明神社へ初詣 だるま作り 正月遊び 節分ゲーム 共同作品壁アート作り
2 月	ブレスレット作り 豆まき 消費者センターによる講座 甘酒作り
3 月	お雛様イベント 看護師と個別面談 演芸会 皆勤賞発表 修了式

(3) 利用者数一覧（デイサービス利用実人数及び当日キャンセル者含む全利用者数）

	男性 (実数)	女性 (実数)	合計人数 (実数)	開所 日数	合計人数/日 (実数)	全利用者数 (全数)	全利用者数/日 (全数)
4月	20	305	325	20	16	368	18
5月	15	283	298	20	15	365	18
6月	21	314	335	22	15	402	18
7月	19	312	331	20	17	364	18
8月	21	327	348	22	16	402	18
9月	19	292	311	20	16	361	18
10月	21	304	325	21	15	379	18
11月	15	299	314	20	16	358	18
12月	18	298	316	20	16	344	17
1月	16	248	264	19	14	327	17
2月	17	259	276	19	15	322	17
3月	22	294	316	21	15	354	17
合計	224	3,535	3,759	244	186	4,346	(平均) 21

1.3 生活福祉資金貸付業務受託事業

神奈川県社協からの委託事業として、低所得者世帯・高齢者世帯・身体障害者世帯で生活困窮状況にある世帯の相談に応じ、関係機関・民生委員の協力を得て、生活福祉資金の適正な貸付業務を行い、各世帯の生活安定のための支援や、借受世帯の状況把握に努めました。

自立相談支援機関（だいJOBセンター）・幸区役所（保護課・児童家庭課等）等、各関係機関と情報を共有し、連携を図りました。その他、川崎市役所・神奈川県社協等が主催する研修会に職員が積極的に参加しました。

転居先不明者の住所調査、長期滞納者への家庭訪問を実施しました。

相談等対応結果 （単位：件）

資 金 種 別	相談
福祉資金（教育支援）	560
福祉資金（その他）	
緊急小口資金	142
不動産担保型生活資金	21
総合支援資金（生活支援費）	118
総合支援資金（住宅入居費）	
総合支援資金（一時再建費）	
臨時特例つなぎ資金	1
その他	9
合 計	842

（単位：円）

決定	金 額	辞退 取下げ	金 額
9	8,632,000	1	1,450,000
2	168,000	0	0
2	200,000	0	0
0	0	0	0
0	0	0	0
0	0	0	0
0	0	0	0
0	0	0	0
0	0	0	0
13	9,000,000	1	1,450,000

1 4 さいわいデイサービス事業

平成18年の指定管理者制度施行に伴い、平成12年より社会福祉法人川崎市社会福祉協議会が運営していた通所介護事業（さいわいデイサービスセンター）が、本会に移行されて11年が経過いたしました。年末年始を除く月曜日～金曜日（祝日を含む）の午前10時～午後4時に加え、退院直後など長時間の座位が困難な方、デイサービスを初めてご利用になれる方、利用拒否の強い方に、区内でも数少ない午前10時～午後1時30分までの短い時間の利用で入浴サービスを提供するなど、ニーズを基に必要なサービスの提供を心掛けてまいりました。

「幸区の社会福祉」や毎月発行の「さいわいデイだより」にて活動報告・PRを行い、小中学生の職場体験やボランティア体験、高校生の国家資格取得のための実習、大学生の教員免許取得のために必須となった介護体験など、次の時代を担う若い世代の活動の場の提供と併せて、ご高齢の方のボランティア活動、今年度は長い期間、自宅から出ること、他者と交流することにより困難を抱えていた方々の社会参加の一步としてのボランティア活動や生きがい活動の場としても柔軟に対応することで一定の成果がありました。風通しの良い開かれた施設経営、福祉人材の育成のみでなく幅広い層の受け入れにより、利用者さん同士の声掛けや助け合いほか、ボランティアや実習生との関わりの中での相乗効果に驚く場面も多々ありました。

サービス提供中は心身機能の維持・向上、変化に素早く対応すべくバイタルチェック、刺激や精神的安定、機能訓練を目的としたレクリエーション、季節毎の伝統行事、静と動のプログラムへの参加状況や成果物などから多面的観察を意識し、気付きをご家族、ケアマネなどへ報告し未然の対応、早期受診、ご家族の介護不安や負担・本人の状況にあったサービスの変更や追加の提案などを心掛けました。毎週火曜日・木曜日には柔道整復師の先生による心身への刺激強化や発声を加えた機能訓練としての「リトミック体操」、隔週の水曜日・木曜日は「書道教室」、第1月曜日の「ヨガ教室」など各先生のご厚意により実施し、平素においても浴後のドライヤー掛け、湯茶の提供、傾聴、朗読やハンドベル、アロマを使ったハンドマッサージ、民踊などたくさんの方のご協力もあり、心身への刺激や安楽につながりました。

今年度は1日平均利用者数23.4名、入浴者平均18.2名と前年度比で利用人数が1日平均で1.2名の増、入浴者は0.3名の微増となりました。新規利用者は6名減、廃止利用者は20名と1名増となりましたが、長くご利用されていた方の入所や逝去が廃止理由の大半を占めており、ここ数年で施設内の顔ぶれも変わってきているように感じます。ターミナル期の方、医療的行為や医療連携が必要な疾病をお持ちの方も多く、初期の認知症の独居および二人世帯の方、入浴困難な方、介護を抱え込んでいるご家族へのレスパイト（介助者のリフレッシュ）、老老介護、病病介護、認知介護の方などギリギリまでご本人やご家族の要望により住み慣れた地域（家）で生活を続けられるよう関係機関でチーム支援しているのが現状であり、福祉施設のあるべき姿、社会福祉協議会が通所介護事業や在宅福祉に積極的に関わってきた現状があり、今後、ますます多くなるであろう課題が見え隠れしている状態です。

住み慣れた家（地域）で生活したいという気持ちを尊重し、少しでも長い時間、自分らしい生活が営めるよう観察と創意工夫を心掛け、各種研修や講習会への参加による知識・技術、意識向上や業務改善に向けた取り組みを鑑み、安全と安心、かつ効率的な業務遂行を職員一丸となり、日々、取り組んでまいりました。

1 職員定例会議の開催

毎月一回、定例で送迎業務終了後、行事やイベントなどの企画確認、利用者の情報、業務遂行に関わる問題について職員間で確認、共有を図るため職員定例会議を実施。

- * 事故報告、ヒヤリハット報告、またサービス担当者会議報告、状態（心身）変化の強い方、ケアマネ相談事案など、個を意識したカンファレンス要素を強化
- * 職員の資質向上のため、研修会や講習会参加後の振り返り研修を継続実施
- * 疾病の予兆や発症、進行について、介助・介護の体制変更などの共有
- * 虐待を疑うケースについて状況の共有を図り、関係機関へ対応の依頼
- * その他、調整が必要な事案の検討など

2 川崎市老人福祉施設事業協会主催による各種行事への参加

- * 職員向け研修会に参加しました。

＊川崎市幸区内老人福祉施設囲碁・将棋・連珠・オセロ大会の一般オセロ部門に、参加し優勝、準優勝しました。

3 見学・実習生・職業体験等の受入

- ＊「チャレボラ 2017」（夏休み福祉体験学習） 8名 （ボランティア）
- ＊川崎市立塚越中学校 2日間 6名 （職業体験）
- ＊川崎市立戸手小学校 2日間 4名 （職業体験）
- ＊介護福祉士取得のための通所介護実習（川崎市立川崎高等学校） 延べ3週間 2名
- ＊教職免許特例法の介護等体験
（青山学院大学、日本女子大学、日本女子体育大学、鎌倉女子大学、創価大学通信教育部、横浜高等教育専門学校） 各連続5日間 6名
- ＊見学やボランティア活動は随時受け入れ

4 利用状況および利用者状況

1 平成29年度利用状況

(1) 月別利用状況

(単位:名)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数	男 性	119	110	125	120	129	122	137	135	113	103	99	117	1429
	女 性	347	362	387	363	395	369	415	413	374	369	372	396	4562
合 計		466	472	512	483	524	491	552	548	487	472	471	513	5991
体験利用者数		2	2	0	1	1	0	0	1	0	0	0	1	8
延利用者数		468	474	512	484	525	491	552	549	487	472	471	514	5999
入浴者数	男 性	92	85	100	98	101	99	113	109	98	94	86	100	1175
	女 性	279	284	306	279	301	290	307	302	282	284	279	288	3481
合 計		371	369	406	377	402	389	420	411	380	378	365	388	4,656
開所日数	平 日	20	20	22	20	22	20	21	20	20	19	19	21	244
	祝祭日	0	3	0	1	1	1	1	2	0	1	1	1	12
合 計		20	23	22	21	23	21	22	22	20	20	20	22	256
1日平均 (全 体)		23.4	20.6	23.3	23	22.8	23.4	25.1	25	24.4	23.6	23.6	23.4	23.4
1日平均 (入 浴)		18.6	16	18.5	18	17.5	18.5	19.1	18.7	19	18.9	18.3	17.6	18.2

(参考) 3月末日付 曜日別登録者数

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
男 性	9	5	4	10	3
女 性	22	17	21	19	25

(2) 利用者変動状況

(単位:名)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
新規利用者数	1	1	4	2	2	1	2	2	1	0	0	0	16
廃止利用者数	3	0	1	3	0	3	1	2	3	0	3	1	20

(3)廃止利用者理由

(単位:名)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
死亡	2	0	0	1	0	1	1	1	1	0	0	0	7
施設入所	0	0	1	1	0	1	0	1	0	0	1	0	5
入院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他の施設利用	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1	0	3
その他	1	0	0	1	0	1	0	0	0	0	1	1	5
計	3	0	1	3	0	3	1	2	3	0	3	1	20

(4)介護度別延利用者数

	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合計
4 月	24	24	133	141	82	32	33	469
5 月	19	26	133	152	82	35	25	472
6 月	24	24	142	161	85	36	40	512
7 月	25	26	115	142	101	33	42	484
8 月	29	29	132	144	113	37	36	520
9 月	25	36	124	120	123	34	26	488
10 月	24	39	146	131	148	34	28	550
11 月	26	40	147	128	140	37	31	549
12 月	24	33	141	124	102	34	30	488
1 月	24	38	137	123	87	36	29	474
2 月	24	37	126	127	93	37	29	473
3 月	28	30	146	138	105	35	33	515
合計	296	382	1,622	1,631	1,261	420	382	5,994

(5)年齢別延利用者数

	～ 65歳	66歳 ～70歳	71歳 ～75歳	76歳 ～80歳	81歳 ～85歳	86歳 ～90歳	91歳 ～	合計
4月	4	17	11	80	121	92	144	469
5月	4	9	8	81	128	92	150	472
6月	4	16	11	92	130	94	165	512
7月	4	17	8	83	128	94	150	484
8月	4	15	10	92	145	98	156	520
9月	4	12	8	74	153	101	136	488
10月	5	13	8	79	168	102	175	550
11月	4	13	7	84	167	94	180	549
12月	2	12	7	76	131	100	160	488
1月	4	8	9	70	130	100	153	474
2月	4	8	12	61	130	98	160	473
3月	0	12	9	81	130	105	178	515
合計	43	152	108	953	1,661	1,170	1,907	5,994

(6) 地域別利用状況 (3月末現在)

川崎区	幸区	中原区	高津区	宮前区	多摩区	麻生区	市内合計
0	58	2	0	0	0	0	60
横浜市	その他 県内	東京都内	その他	市外合計			
0	0	0	0	0			

2 行事等の実施状況

	行事等の内容(実施日)
4月	誕生会&デイ銭湯(第2週)、カレンダー作成(第3週)、鯉のぼり作り(第4週)、季節の作品作り(第5週)
5月	音楽レク&菖蒲湯(第1週)、誕生会&デイ銭湯(第2週)、カレンダー作成(第3週)、スポーツ大会(第4週)、お楽しみ日替わりゲームレク(第5週)
6月	お楽しみ日替わりレク(第1週)、誕生会&デイ銭湯(第2週)、カレンダー作成(第3週)、七夕飾り+短冊作り(第4週)、七夕飾り付け(第5週)
7月	誕生会&デイ銭湯(第2週)、カレンダー作り(第3週)、納涼祭飾り+ポスター作り(第4週) 流しそうめん(第5週)、夏のゲーム大会(第6週)
8月	夏のゲーム大会(第1週)、誕生会&デイ銭湯(第2週)、カレンダー作り(第3週) 納涼祭&ソフトクリーム(第4週)、作品展用の作品作り(第5週)
9月	作品展用の作品作り(第1週)、誕生会&デイ銭湯(第2週)、カレンダー作り(第3週)、敬老会(第4週)、お楽しみ自由型レク(第5週)
10月	秋の飾り作り(第1週)、誕生会&デイ銭湯(第2週)、カレンダー作り(第3週)、運動会(第4週)、秋のお楽しみレク(第5週)
11月	秋のお楽しみレク(第1週)、誕生会&デイ銭湯(第2週)、カレンダー作り(第3週)、冬に向けた飾り作り(第4週)、懐かしの映画鑑賞会(第5週)
12月	懐かしの映画鑑賞会(第1週)、誕生会&デイ銭湯(第2週)、カレンダー作り(第3週)、クリスマス会+ゆず湯(第4週)、絵馬づくり(第5週)
1月	お正月の遊び(第1週)、誕生会&デイ銭湯(第2週)、カレンダー作り(第3週) 新年会(第4週)、お楽しみレク: 節分(第5週)
2月	お楽しみレク: 節分(第1週)、誕生会&デイ銭湯(第2週)、カレンダー作り(第3週)、雛人形作り(第4週)、お楽しみ集中力向上ゲーム(第5週)
3月	お楽しみ集中力向上ゲーム(第1週)、誕生会&デイ銭湯(第2週)、季節のカレンダー作り+ボランティアさんと一緒に食事週(第3週)、花飾りと花作り(第4週)、お花見(第5週)
合計	256 回

※その他＝ 毎週火・木 : 柔道整復師の先生によるリトミック体操

隔週水・木 : 書道の先生(2名)による書道教室

毎月第1月 : ヨガ教室

第1火 : ハンドベル演奏

第4金 : 民謡

不規則実施 : リコーダー、朗読会ほか

※デイ銭湯＝誕生日週の入浴は「さら湯」ではなく、入浴剤等を入れ温泉(銭湯)気分を楽しむ(菖蒲湯やゆず湯のような季節風呂とは別に、毎月、一般浴、機械浴共に実施)

※カレンダー＝翌月のものを作成。ぬりえ、貼り絵、季節の折り紙で飾り付け、自作の俳句付などご本人の嗜好や特技を加味し実施

1 5 金品援護事業

(1) 預託金品の受入れ

個人・団体からの預託金品を以下の通り受入れました。

預託金品	H29	H28
預託金件数 (のべ)	17	21
預託金額	1,767,051	612,078
預託品件数 (のべ)	12	10

平成 29 年度寄附者名簿(受入順／敬称略)

平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日

	氏 名	寄附金額 (円)
1	HULA を楽しむ会 代表 西原雅代	36,000
2	東急リゾートサービス・石勝エクステリア共同事業体 川崎国際生田緑地ゴルフ場	70,000
3	ラゾーナさくら会	37,762
4	幸和会	30,000
5	故 渡辺 春男	1,000,000
6	匿名	10,000
7	キャノン株式会社矢向事業所 (幸区民祭のキャノンブースで募金にご協力いただいた皆様)	46,190
8	齋藤 ミチ	10,000
9	匿名	2,000
10	新川崎・鹿島田駅周辺地域コミュニティ推進会議	3,190
11	匿名 (2 件)	2,000
12	医療法人社団啓友會 柁原医院 柁原啓一	11,909
13	寺村 公一	10,000
14	松下 絹江	100,000
15	衣の会	3,000
16	セレサ川崎農業協同組合代表理事組合長 原修一	395,000
	のべ 17 件	1,767,051

	氏 名	寄附品名
1	匿名	男性物衣類 (11 点)
2	衣の会 (2 件)	手縫お手玉 (16 組)・手縫の雑巾 (20 枚)
3	匿名	洗剤 (11 点)
4	公益社団法人 スコーレ家庭教育振興協会 (2 件)	手縫の雑巾 (50 枚)・(40 枚)
5	匿名	洗剤他 (29 点)
6	匿名	スポーツ用衣類他 (57 点)
7	手仕事の会	ペットボトルカバー他 (440 点)
8	匿名	洗剤他 (362 点)
9	匿名 (2 件)	官製はがき (50 円 90 枚)・(52 円 50 枚)
	のべ 12 件	

1 6 老人いこいの家管理経営事業

平成 26 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日の指定管理者に選定され 4 年目を迎えました。

老人に対し、健全ないこいの場を提供し、もって老人の心身の健康増進を図ることを目的とした施設の充実した管理経営が行えるよう、これまでの経験を踏まえて体制の強化に努めてまいりました。

平成 27 年度より、地域の拠点施設として総合相談窓口の役割を担い、利用者の日常生活の不安を解消するための助言を行いました。

また、安全管理に重点をおき、補修等について川崎市との協議を重ね、不良個所の整備に努めました。

利用状況一覧表

(年間合計利用人数)

	南河原	御幸	下平間	古市場	日吉	小倉	合計
利用人数	12,926	18,727	11,889	8,067	8,966	14,000	74,575
教養講座 受講者数	438	527	565	461	355	919	3,265
入浴人数	1,864	3,856	930	946	3,341	630	11,567

いこいの家まつり開催状況

	開催日程	内 容	参加人数
南河原	11 月 11 日 (土)	自自主講座の発表会 (カラオケ・踊り・フラダンスなど)、豚汁サービス、展示コーナー (短歌・俳句・書道・絵手紙・太極拳など)、ふれあい体験コーナー (囲碁・将棋)、御幸日中活動センターによる作品展示・作品販売	181
御幸	11 月 25 日 (土)	作品展示 (手芸・短歌・切り絵・ぬり絵・書道)、舞台発表 (踊り・詩吟・朗読・体操・御幸中学校生徒によるよさこいソーラン・ウクレレ・フラダンス等)、日中活動センターの利用者作品の物販、飲食コーナー (おにぎり、からあげ、たくあん、みそ汁、きんつば)、御幸日中活動センターによる作品展示・作品販売	401
下平間	10 月 28 日 (土)	舞台発表 (教養講座やサークルの活動発表、下平間こども文化センターの子ども達によるダンス、各団体による催し (カラオケ・ダンス・日本舞踊・合唱)、作品展示 (書道・ひまわりの会)、抹茶コーナー、飲食コーナー (おにぎり・けんちん汁・赤飯 他)、お楽しみ抽選会	203
古市場	11 月 25 日 (土)	舞台発表、作品展示 (押し花・手芸・絵手紙)、体験コーナー (押し花・手芸)、飲食コーナー (おにぎり・豚汁・おでん・おしるこ)、栄養講座 (ヘルスメイト)	172
日吉	11 月 18 日 (土)	舞台発表 (フラダンス・コーラス・踊り・合唱)、地域包括支援センターによる介護相談コーナー・南加瀬中吹奏楽部の吹奏楽・夢見亭わっぱ師匠/落語) 抽選会、展示コーナー (書道・盆栽・子ども達の作品・地区社協の活動展示)、ふれあい体験コーナー (折り紙・手芸・囲碁・将棋)、飲食コーナー (おにぎり・おしるこサービス)、こぶし園 (小物販売)、パセオやがみ (お菓子販売)	256
小倉	10 月 28 日 (土)	演芸コーナー (フラダンス・琉球舞踊・民謡、ハーモニカ、ダンス・カラオケ)、ふれあい交流コーナー (わなげ・ゲートボール・輪おどり・囲碁将棋・介護相談)、展示コーナー (書道・手芸・絵手紙 南加瀬中学校の作品展示) 飲食コーナー (豚汁無料サービス) おにぎり、お茶販売、お楽しみ抽選会、御幸日中活動センターによる作品展示・作品販売	214

管理人研修への参加

名 称	実施日	内 容	参加者
社会福祉協議会 新任研修	8 月 1 日	・社会福祉協議会について ・老人いこいの家とは ・川崎市の老人いこいの家 ・管理と運営 ・老人いこいの家での地域活動 ・川崎市社会福祉協議会と老人いこいの家	1 名
幸区内の 老人いこいの家 公衆浴場の管理教育	8 月 7 日 8 月 9 日 8 月 14 日	独自作成の「幸区内の老人いこいの家公衆浴場自主管理マニュアル」を基に管理人教育 ・公衆浴場における衛生等の向上及び確保を図る目的とは ・浴場の清掃・水質・環境管理 ・入浴利用者の衛生・風紀管理	幸区内 の老人 いこい の家公 衆浴場 の管理 教育
日吉老人いこいの家 土砂災害対応教育	10 月 5 日 10 月 6 日	独自作成の「土砂災害対応マニュアル(日吉老人いこいの家)」を基に管理人およびアルバイト教育 ・マニュアルの目的 ・土砂災害警戒区域の把握 ・災害情報の収集、防災体制 ・緊急連絡網。避難、避難経路、避難手順	
地域福祉 コーディネート技術 研修	1 月 19 日	・社会資源、地域資源の活用の仕方について ・支え合いマップを作ろう	1 名
認知症サポート 養成講座	1 月 26 日 2 月 8 日 2 月 9 日	認知症サポート養成講座の資料に基づく管理人教育	18 名
管理人交流研修会	2 月 2 日	・各いこいの家における管理人の利用者への対応方法について ・各いこいの家の清掃方法について ・各いこいの家の安全管理と急病人に対する対応方法について	1 名
管理人研修会	2 月 7 日 2 月 21 日	公益財団法人川崎市消防防災指導公社 市民救命士養成講習（心肺蘇生法）	25 名
平成 29 年度 区社協職員研修	3 月 1 日 3 月 5 日 3 月 6 日	平成 29 年度区社協職員研修の資料に基づく管理人教育 ・地域共生社会の実現に向けた社協の事業・活動の展開に向けて	18 名

【川崎市が実施する学習支援事業（中学 3 年生が対象）への協力】

川崎市の自立支援事業の一環として、川崎市は、幸福祉事務所を主体として平成 25 年度から学習支援事業を開始しました。本事業は生活保護世帯の子どもの居場所作りをするとともに、全日制高校等へ進学することを支援し、若年の就職困難者を生み出さないようにすることで、経済格差が教育格差に直結する「貧困の連鎖」を断ち切ることを目的としています。川崎市は、平成 25 年度より NPO 法人「教育活動総合サポートセンター」に運営を委託し、教員 OB や大学生等が対象者個々の学力に応じた個別指導を行い、下平間老人いこいの家で週 2 回学習会を実施し、夏と冬の長期休暇中は集中講座や学習合宿を行い、平成 29 年度は参加者 6 名全員が高校に進学することができました。

さらに、日吉いこいの家では平成 29 年 1 月 19 日から、週 2 回学習会を実施し、平成 29 年度は参加者 9 名全員が高校に進学することができました。

また、学習面だけでなく、不登校の子どもや、自宅に学習環境が整っていない子どもが、親以外の大人と触れ合い、将来の話や悩みなどを気軽に話せる居場所づくりの場としても一定程度の効果があったものと考えられます。

【慶應義塾大学生のボランティアによるタブレット体験会の実施】

50～70代を対象としたタブレットの操作方法をタブレット貸出しで幸区内いこいの家6館で実施し、参加者全員がタブレットに興味を持っていただき高評価を得ることができました。

17 さいわい健康福祉プラザ（老人福祉センター）管理経営

幸区社会福祉協議会が管理・運営している「さいわい健康福祉プラザ(老人福祉センター)」は、川崎市在住の60歳以上の高齢者に対し健康増進や教養の向上、またレクリエーションなどの機会を総合的に提供するとともに、高齢者に関する各種の相談にも応じ毎日の生活を豊かに過ごして頂けるように地域や高齢者を結ぶコミュニティ施設としての役割も果たしてまいりました。

コミュニティや世代交流づくりの一つとして実施する『プラザ祭り』は、昨年度に引き続き、幸区民祭と同日開催とし2日間開催したところ、より多くの住民の方に当施設を認知していただくことができました。

また、高齢者のマンパワーを活かしかつ生きがい促進になる行事として自由参加の「手仕事の会」を通年開催しました。地域の方や利用者の方が持ち寄った、毛糸や生地からルームシューズやひざ掛け、マフラー、帽子、入学用品等を製作し、熊本地震被災地の一つ西原村の仮設住宅や市内の児童養護施設、区内の障害者施設に寄附を行いました。会の参加利用者は口コミ等で開催ごとに増えていき、楽しみながらもやりがいを感じ、新たな知り合いが増え社会貢献にも繋がると好評でした。

介護予防の取組みとして、また利用対象者の健康志向の高まりによるニーズ増加に応え、平成29年度は運動系講座を事前申込みや予約を必要としない自由参加としました。運動系行事については特に人気が高く今後も引き続き継続して実施してまいります。また、講座開講に当たりましては健康寿命の延伸や介護予防を視野に入れ利用者ニーズを的確に反映させて多くの方が参加可能な講座内容とするように努めてまいります。

講座以外にも看護職員が、相談時間の合間に来所者に声掛けを行い、手軽な脳トレやストレッチを実施しました。また、情報伝達手段として目覚ましい普及を遂げているスマホ・タブレットの利用方法を理解し、便利さを実感したいとのニーズを受けて、IT専門集団NPO法人の協力を得て実施している相談講座も自由参加とし通年開催しました。

(1) さいわい健康福祉プラザ（老人福祉センター）利用状況

ア 新規登録者数 合計 330名（延べ登録者数 7,176名）

イ 年間利用者数 合計 43,824名（昨年 47,256名）
〔男性 7,552名（昨年 8,709名）
女性 23,272名（昨年 23,547名）
プラザ祭り 13,000名〕

(内訳)

・一般利用者	合計	6,931名※プラザ祭りを除く
（うち看護師による健康相談等		1,236名：再掲）
うち入浴利用者	合計	2,279名
・団体利用者数	合計	12,097名（61団体登録）
・講座出席者数	合計	7,771名
・行事参加者数	合計	2,749名（プラザ祭り当日を除き140行事実施）
うち医師による健康相談	合計	74名
・プラザ祭り	合計	13,000名
・その他	合計	1,276名（団体抽選会、団体懇談会、講座申込等）

ウ 相談事業

・健康相談…月4回、嘱託医として内科医、整形外科医が交代で健康に関する相談事業を行いました。

〔内科医相談件数	（第1・第3木曜日）	合計 44件
整形外科医相談件数	（第2・第4水曜日）	合計 30件

- ・生活相談…週 3 回、専門の相談員が対応（看護師による、健康相談・血圧測定実施）
- エ 講 座…平成 29 年 4 月から平成 30 年 3 月にかけて 30 講座を開催しました。
- オ 行 事…利用者の日ごろの成果を発表する「敬老のつどい」、「プラザ祭り」、事前申し込み不要で気軽に参加できる運動系、文化系行事、散策をはじめとする季節や歳時行事等を実施しました。

1 8 日常生活自立支援受託事業（幸区あんしんセンター）

判断能力が不十分な認知症高齢者や知的・精神障害者等を対象として、権利擁護を目的とした「日常生活自立支援事業」を市社協から事業の一部を受託し、「幸区あんしんセンター」を設置して実施しました。主に関係機関を通して相談をいただきますが、利用者の生活状況や支援内容は様々です。それぞれの状況に合った支援が行えるよう関係機関ともより密な連携を図りながら事業を実施することができました。

（１）日常的金銭管理サービス利用者数	47名
（２）書類等預かりサービス利用者数	9名
（３）相談件数（初回）	63件

1 9 川崎市幸区支会団体事務（共同募金運動）

神奈川県共同募金会の主導による共同募金運動に、町内会・自治会を中心とした各地区分会の協力のもと、一般募金約 86%、年末たすけあい募金約 93%の達成実績をあげることができました。

一 般 募 金 実 績	13,758,531円
年末たすけあい募金実績	10,034,361円

年末たすけあい運動の配分事業として区内の申請をいただいた要援護世帯に対し配分を行いました。

要 援 護 世 帯 配 分	1,880,000円【376世帯】
---------------	-------------------

平成29年度

福祉パルさいわい

研修室利用状況

研修室利用状況

1001

[illegible]

※同一時間帯に複数団体が利用した場合は、団体ごとに1件とカウントしてください。

また、1つの団体が時間帯をまたいで利用した場合は、時間帯ごとにそれぞれ1件とカウントしてください。

合計は、研修室(1)と同じになります。

平成29年度 福祉パル さいわい ボランティアコーナー利用状況

月	開室可能件数 夜間再掲	利用件数			利用者数		時間帯別件数・利用者数								計	
		個人	団体	合計	個人	団体	合計	午 前		午 後		夜 間				
								件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	
4月	60	8	2	16	18	2	58	60	11	38	5	13	2	9	18	60
5月	60	8	4	7	11	7	38	45	6	25	4	19	1	1	11	45
6月	65	9	1	3	4	1	15	16	4	16					4	16
7月	62	8	2	4	6	2	11	13	3	3	3	10			6	13
8月	64	8	2	4	6	2	29	31	4	18	2	13			6	31
9月	61	9	2	6	8	4	23	27	4	18	4	9			8	27
10月	63	9	4	3	7	7	9	16	5	10	2	6			7	16
11月	59	7	4	5	9	4	20	24	2	10	7	14			9	24
12月	58	8	2	3	5	2	13	15	4	14	1	1			5	15
1月	58	8	1	7	8	1	22	23	3	9	5	14			8	23
2月	60	8	1	3	4	1	13	14	2	11	2	3			4	14
3月	63	9	3	10	13	4	48	52	8	41	5	11			13	52
合計	733	99	28	71	99	37	299	336	56	213	40	113	3	10	99	336

※開室可能件数…開室可能件数の月計です。第1、第3日曜日もすべてカウントします。

※時間帯別件数・利用者数…利用件数・利用者数の内訳になります。

1つの団体が時間帯をまたいで利用した場合は、時間帯ごとにそれぞれ1件とカウントしてください。

平成29年度事業報告は、社会福祉法施行規則第2条の25に規定する事業報告書の付属明細書に記載する事項（事業報告の内容を補足する重要な事項）は全て本事業報告書に記載をしているため作成しない。